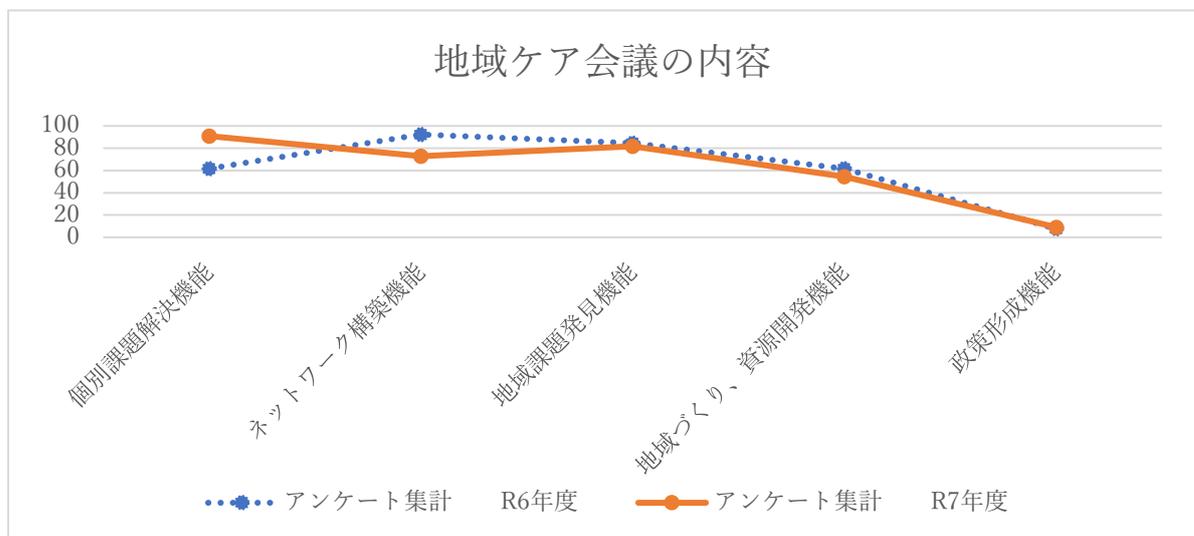


地域ケア会議の開催状況について

【目的等】

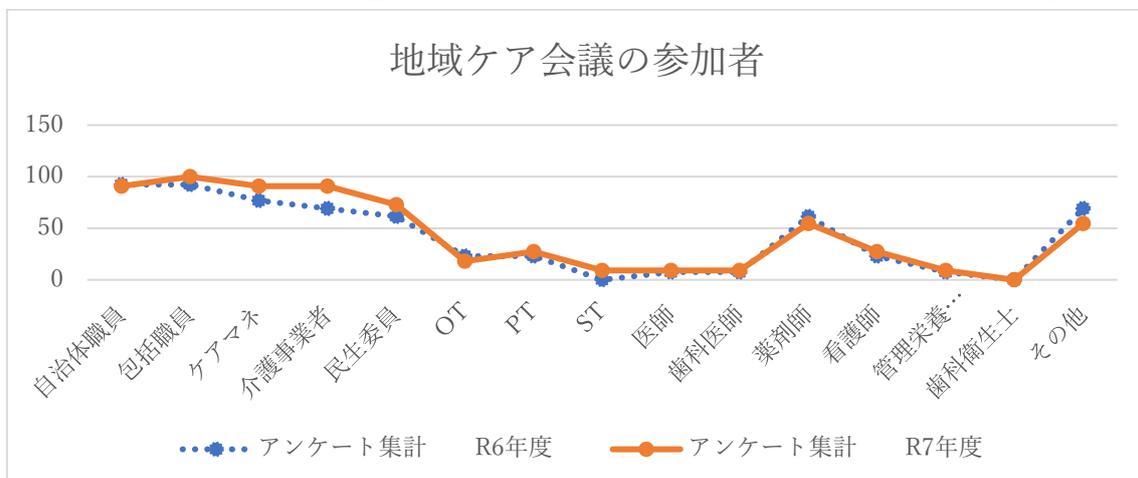
- 医療と介護の連携にあたって、地域包括ケアシステムの構築が重要であるため、上小地域の地域包括支援センター及び市町村へ地域ケア会議の開催状況についてアンケートにより調査したもの
- 回答数は 11 件

1. 年間の開催回数 **最大 14 回（平均 4 回程度）**
2. 各会議で担っている役割、機能（複数回答あり）（回答数に占める割合）



3. 会議では医療と介護の連携について取扱い状況
 - ある 5 件
 - ない 6 件

4. 会議の参集範囲（職種）はどのような方々ですか。（回答に占める割合）



5. 地域ケア会議の開催や、地域包括ケア体制の構築について、感じている課題
(自由記載)

《悩み》

- 会議への参加メンバーが固定化している。
- 参加者に偏りがある。
- 地域住民を含む多職種との連携、協働をどのように進めていくのか。
- 認知症、精神疾患により地域住民との関係が築けずに誤解されている。地域の方の理解を得られるためのアプローチの難しさ。
- 個々のケース検討の実績を振り返り、全体的なまとめを行いたいと思っているが・・・。

《喜び》

- 多職種の方が回議を通して顔見知りとなり相談しやすくなったとの声があるの。地域会議の意義を感じる。